

あなたの願い叶え隊

- 第6回 -



様

歳

まだ入居されて日が浅い様。施設の生活にも慣れ、お友達も増えてくれました。レクリエーションも他の入居者様と笑顔で楽しんでいます。時々「ここは中央町（現美里町）だろ？ちょっと家を見に行こうか」と地元を思い返し話されます。そこで様には、地元へ戻り、リフレッシュして頂きたいと思い、ドライブへ出かけました。

最初に訪れたのは、地元で有名な二俣橋と二俣福良橋。江戸時代に架けられたこれらの橋は、川の合流点で直角に交わる全国でも珍しい兄弟橋です。二俣橋の方は。冬場のお昼前、天気の良い日は橋の影がハート形に見えると有名で「恋人の聖地」とも呼ばれています。車を降りて橋に向かうと川で水遊びをする元気な子どもたちの声が耳に届きました。「私も子どもの頃は緑川で泳ぎよったです。川の水は冷たくて気持ちよかもんな」と、若い頃を思い出されたご様子。せせらぎの音を聞きながら暫く周辺を散策しました。



地元の名所を巡るドライブコースでした



冬場にハートが現れる二俣橋



橋の説明を聞きながら散策しました



熊本地震で崩れた部分もあったようです



歴史を感じさせる石橋でした

名所を堪能した後は、近くにある「佐俣の湯」まで移動し、名物「足湯」でリラックス。適温のお湯に足をつけると「お湯の出るとは知ってっただってん、入るとは初めて。気持ちよかなあ」と、しばらく足湯を堪能。実際に足を入れてみるとわかるのですが、足湯の中で足の肌を合わせると、つるつるして肌年齢が若くなったと錯覚しそうなお湯でした。足湯を楽しんだ後は館内に入り、休憩がてらソフトクリームを食べて施設へ戻りました。

「あたたちにはいつも世話になってばかりで申し訳なか。歩くとき、横についてきてくれるだけでも安心する。今日も楽しかったよ、ありがとう」と笑顔で言って下さいました。私たちにとって移動時の付き添いは基本業務の一つです。この言葉を頂いたことで、その基本が入居者様の安心を生んでいる大切な業務なんだと再認識しました。



足湯で日頃の疲れもリフレッシュ♪

川のせせらぎや足湯のリラックス効果が出たのかはわかりませんが、様はこの夜、いつも以上にぐっすりお休みになれました。

これからもたくさんお話ししましょう。あなたの好きなこと、もっともっと教えて下さい。私たちは日々の生活を守ることが大切にしながら、一人ひとりの思い出にも寄り添えるサービスを目指していきます。

（今回、様の外出は体力・安全面を考慮し、車いすで出掛けました。普段は歩行器で施設の中を歩かれています）



甘いものも食べられて大満足♪

「人生はもっと輝ける」をスローガンに、職員全員で入居者様の笑顔を増やすべく取り組んでいます。つばさは、まだまだ勉強する面もたくさんありますが、今出来ることから一步ずつ進めています。

現在1室の空きがあります。お気軽にお問い合わせください。